

2025年6月19日

各政党
政策担当者様

第27回参議院議員選挙にあたっての公開質問状

大阪私学教職員組合幼小中高専門学校部

私たち大阪私学教職員組合は、1960年に結成された大阪の私立学校を組織する教職員組合です。結成以来、「教え子を二度と再び戦場に送らない」の誓いの下、子どもの学ぶ権利を守り、私学の教育条件をよくするための運動と教職員の労働条件改善を求める運動を行ってきました。

とりわけ、私立学校に通う子どもの家庭の負担軽減および公私間格差是正を求める私学助成運動は、半世紀にわたって教職員が保護者と共同をすすめて全国で請願署名運動5億9千万筆を積み上げてきました。

この運動の中で、2012年日本政府は、国際人権規約13条2項(b)(c)の留保を撤回し、中等教育における「無償教育の漸進的な導入」を国際公約にしました。

私たちは、子どもたちの学ぶ権利の保障のため、公私間格差の是正と自治体間格差解消を求め、中等教育の「所得制限撤廃」を求めています。

そこで、このたびは7月の参議院議員選挙に際し投票の参考にするべく、私学助成に関わる諸問題について貴党の見解をお聞かせいただきたく、以下質問いたします。

ご多忙中に恐れ入りますが、7月2日までにご回答をお願いいたします。

なお、ご回答につきましては、当団体のホームページ等で公表させていただきます。

記

1. 私立高校（全日制・定時制・通信制）の授業料無償化について、所得制限をなくし、すべての生徒の授業料無償化を求めています。所得制限撤廃についてのお考えをおきかせください。
2. 大阪では、私立高校の授業料無償化の一方で、「キャップ制」として63万円を超える分を学校法人の負担としています。「キャップ制」についてのお考えをおきかせください。
3. 私学の経常費助成金について、文科省の予算は5万9千円のままです。私学への経常費助成金についてのお考えをおきかせください。
4. 大阪の経常費補助金の配分基準は、生徒数頭割りのパーヘッドです。パーヘッド配分方式についてのお考えをお聞かせください。
5. 大阪では、入学金の補助制度がありません。入学金を値上げした学園が続出しています。入学金補助についてのお考えをお聞かせください。

以上